



 <p>そうふうPartⅢ 爽 風 発行者:校長 下地美和子</p>	<p>学校教育目標 創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成</p>
	<p>目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)</p>
<p>★しんけんに もちあじいかして じぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小</p>	

子ども達の取組と頑張りをご紹介します。

夏休み絵画コンクール入賞

「宮古島市制施行20周年記念事業・第7回みやこ下地島空港ターミナル・夏休み絵画コンクール2025」において「千年先の、未来へ。賞」に平良陽奈音さんの「宮古島のきれいな海」が、また佳作に本村陽茉莉さんの「わたしとシーサー公園」が入賞しました。橋のある海の穏やかな風景とシーサー公園で笑顔いっぱい遊ぶ様子が描かれています。入賞おめでとうございます。



愛鳥週間ポスターコンクール優秀賞

令和7年度沖縄県愛鳥週間ポスターコンクールにおいて盛島綾夏さんが、優秀賞を受賞しました。綾夏さんが描いたのは「あかしょうびん」。大きく力強く描きました。優秀賞、おめでとうございます。



宮古方言に挑戦！「愛郷土のお話大会」参加

11月9日(日)に未来創造センターにて、郷土のお話大会がありました。下地小学校からは、元気な4年生5名が出場し、「桃太郎」を方言で話し、審査員特別賞をいただきました。自ら「チャレンジしたい！」と手を挙げ出場したこの大会、演技も考え、慣れない方言も練習してきました。出場後は、「楽しかった」「来年も出たい！」と話していました。

人前で、自分たちの考えた演技を披露し、宮古島の方言を楽しんでいる姿にたくましさを感じま

す。さすが、「真剣に、持ち味活かして、自分から」取り組む下地っ子です。また、こうやって、子ども達が楽しみながら宮古の方言に触れ、文化の継承が行われていくのもステキなことだなと思いました。よく頑張りました。来年も楽しみです。



「スマホの見過ぎは大変ですよ！」

～下地診療所の打出啓二先生による 健康講話～

10月31日(金)に下地診療所の打出啓二(うちでけいじ)先生の3・4年と5・6年の2時間の「健康講話」が開かれました。

赤・青・黄色の食べ物の栄養素についてビデオで、バランスの良い食事を取ることの大切さや、小学生には生活リズムが大事なこと、スマホはなるべく小学生のうちは持たない方が良い、長時間のスマホやゲームは小学生の体には大変良くないと言う事も話されていました。子ども達の健康について医療の面や様々な視点からお話ししてくださり、ありがとうございました。

